MR16 SPOTLIGHT

# MOD-518BS

| 器具重量 | |
|---|---|
| 1.4kg | 適合ランプ J12V - 35 W（別売）<br><br>消費電力 35W（ 100V ）<br>定格電圧 100V<br>周波数 50Hz/60Hz |
| | |

## ⚠ CAUTION / 警告・注意事項

| | |
|---|---|
| ■使用環境 | ・この器具は、防水器具（水中は不可）です。<br>誤った取付方法では防水性能が損なわれ重大な事故につながる恐れがあります。<br>工事不良による事故には一切の責任を負いかねます。施工は必ずこの説明書に従ってください。<br>・周囲温度は35℃以上では、使用しないでください。火災、ランプ短寿命の原因となります。<br>・振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具破損、劣化の原因、<br>ランプ短寿命の原因となります。<br>・くぼ地等の水のたまる場所には、設置しないでください。浸水による感電、火災の原因となります。<br>・定期的な清掃を行い、器具上面が枯れ葉等で覆われないようにしてください。火災の原因となります。<br>使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、お問い合わせください。<br>・被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従って施工してください。<br>被照射物の変質・変色または火災の原因になります。 |
| ■電気配線 | ・電気工事は必ず有資格者がおこなってください。<br>・交流電源をご使用ください。また、電源周波数は器具の銘板に従って正しく使用してください。<br>感電・火災の原因になります。（インバータおよび白熱灯器具は50Hz・60Hz 共用です。）<br>・電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。<br>ランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し感電・火災の原因になります。<br>・配線部品を使用する場合は、破損していないことを確認のうえ使用してください。<br>落下・損傷の原因になります。 |
| ■器具取付 | ・器具の取付、ランプ、カバー等の着脱は、各部に異常のないことを確認のうえ、器具本体表示または<br>本説明書に従って確実に行ってください。落下・感電・火災の原因になります。<br>・器具本体、及び結線部（特にネジ切り部）に砂泥、ゴミ等が付着しないようにしてください。<br>漏電、故障、浸水等の原因をなります。キャブタイヤケーブル結線でキャップを締めつけてもケーブル<br>が固定されない場合は、ネジ切り部に砂泥、ゴミ等が付着している可能性がありますので、再度ご確認ください。<br>・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。感電の恐れがあります。<br>・点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。<br>・布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。不点灯、火災の原因になります。<br>・器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。感電、火災、器具故障の原因になります。<br>・器具の分解・改造はしないでください。感電・火災・落下・故障の原因となります。<br>・濡れた手で作業しないでください。感電の原因となります。<br>・煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り工事店に修理を依頼してください。<br>感電・火災の原因になります。 |

ModuleX

# Install Guide | LIGHTING FIXTURE

## 取付説明書（照明器具）

PICK UP SPOTLIGHT

ModuleXを安全に設置していただくために

MOD518BS

| 取付内容 | 取付図 | 注意図 |
| --- | --- | --- |
| **ランプ取付**<br>1 本体からフードをまわしてはずす<br>2 シールドをまっすぐ引き抜く<br>3 ランプをまっすぐ差込む<br><br>ランプ装着の際は電源を切り きれいな軍手等で根元を持ち、 まっすぐソケットに差込んで ください。 | 1 2 3<br>ランプ（別売）<br>シールド<br>フード | ⚠a<br>電源OFF<br>2 差込む<br>きれいな軍手 |
| **オプション取付**<br>1 フードにフィルタを入れる （2枚まで）<br>2 フィルタ1枚の時はスペーサリング を入れる（2枚の時は不要）<br><br>⚠ フードはゴミ等付着がないことを ご確認の上、しっかりねじ込み 装着してください。 防水性能が損なわれる可能性が あります。 | 取付向き<br>スペーサリング<br>フィルター<br>フード | |
| **結線方法**<br>1 取付ネジをマイナスドライバで ゆるめ、フランジから取付板を外す<br>2 フランジ内で結線する<br>3 アース線はフランジ内付属の丸端子 に圧着接続して、D種接地工事を おこなう<br>4 締付キャップをしっかりと締め電線 を固定<br>1次側結線した配線は壁面内に収める<br><br>⚠b ケーブルは2PNCTキャプタイヤ ケーブル0.75sq3芯外径φ10以下 を必ずご使用ください。 接続が不十分な場合、漏電 故障等の原因となります。<br><br>⚠c 締付キャップはゴミ等付着がない ことをご確認の上、しっかり ねじ込み装着してください。 防水性能が損なわれる可能性が あります。 | 締付キャップ<br>電源ケーブル（別途）<br>2 4 1<br>取付ネジ<br>取付板<br>3<br>丸端子<br>トランス | 2<br>リングスリーブ にて結線<br>自己融着テープ で2回巻き<br>ビニールテープ で2回巻き 必ずD種接地工事<br><br>⚠c<br>締付キャップ |

| 取付内容 | 取付図 | 注意図 |
| --- | --- | --- |
| **器具の設置**<br>1 図のように凸aと凸bの位置を合わせ 取付板にフランジを取付る<br>2 器具をペダル 下面位置（深さ250mm）まで しっかり差込んでください。<br><br>⚠ 配線コードを巻き込まないで下さい。 断線の原因となります。<br><br>⚠ 取付けネジはしっかりと締め付けて ください。浸水の原因となります。<br><br>⚠ 取付面強度を確認してください 強度が弱い場合、器具故障や 火災の原因となります。 | 凸b<br>凸a<br>1<br>取付ネジ<br>フランジ<br>取付板<br>2<br>G. L.<br>ペダル | |
| | | |

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

TOKYO　TEL．03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA　TEL．06-6305-3501
大阪市淀川区西中島5-6-9新大阪第一ビル9F

FUKUOKA　TEL．092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。
設置して8〜10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1解説による)

・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
　点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■保証について

保証期間
弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容
製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理
または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは
保証の対象外になります。

修理のご依頼について
保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらない場合は、
有償修理とさせていただきます。

保証条件
詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

作成2011.1.5

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

TOKYO　TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA　TEL. 06-6305-3501
大阪市淀川区西中島5-6-9新大阪第一ビル9F

FUKUOKA　TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

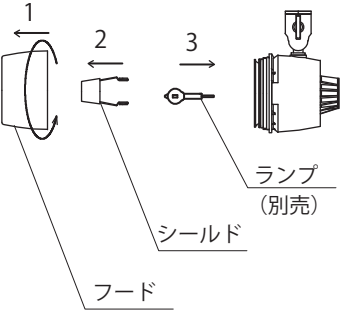
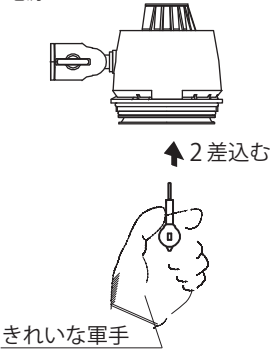
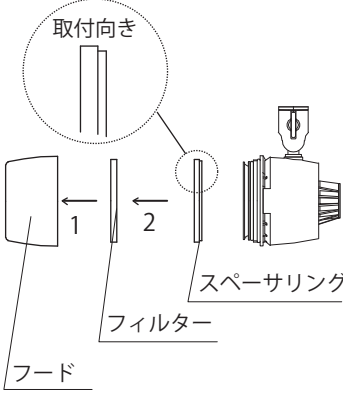
# ModuleX

## ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

MOD518BS

# Maintenance guide

取扱説明書

ModuleXを安心してお使いいただくために

## MOD-518BS

| | |
|---|---|
| 適合電圧 | 100V |
| 消費電力 | 35W |
| オプション装着 | Filter×2枚　装着可能 |
| 型番記載 | 器具ボディ内側にシール記載 |

交換用適合ランプ

OSRAM

型番

J12V35W(GY6.35)

定格寿命　4,000時間

※ランプ交換の際は必ず電源をお切りください

### 安全にメンテナンスしていただくために《 必ずご確認ください 》

| | | |
|---|---|---|
| ⚠警告：誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。 | | ⃠：禁止事項 |
| ⚠注意：誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。 | | ❗：厳守事項 |
| ⚠警告 | ❗ | 器具やランプの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。（落下・感電・火災の原因） |
| | ❗ | ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。（感電の原因） |
| | ⃠ | 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。（やけどの原因） |
| | ⃠ | 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。（不点灯、火災の原因） |
| | ⃠ | 器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。（感電、火災、器具故障の原因） |
| | ❗ | 器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。（落下・感電・火災の原因） |
| | ⃠ | 器具の分解・改造はしないでください。（感電・火災・落下・故障の原因） |
| | ⃠ | 濡れた手で作業しないでください。（感電の原因） |
| | ❗ | 煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。（感電・火災の原因） |
| ⚠注意 | ❗ | スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。（誤作動の原因） |

### ■ランプ、オプションの交換について

| | 取付内容 | 取付図 | 注意図 |
|---|---|---|---|
| | ランプ取付 | | ⚠a |
| 1 | 本体からフードをまわしてはずす | 1 2 3 ランプ（別売） シールド フード | 電源OFF 2 差込む きれいな軍手 |
| 2 | シールドをまっすぐ引き抜く | | |
| 3 | ランプをまっすぐ差込む | | |
| | ランプ装着の際は電源を切りきれいな軍手等で根元を持ち、まっすぐソケットに差込んでください。 | | |
| | オプション取付 | 取付向き 1 2 スペーサリング フィルター フード | |
| 1 | フードにフィルタを入れる（2枚まで） | | |
| 2 | フィルタ1枚の時はスペーサリングを入れる（2枚の時は不要） | | |
| ⚠ | フードはゴミ等付着がないことをご確認の上、しっかりねじ込み装着してください。防水性能が損なわれる可能性があります。 | | |